



平成 25 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 日本コンベヤ株式会社
代表者名 代表取締役社長 西尾佳純
(コード番号 6375 東証・大証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 石田稔夫
(TEL:072-872-2151)

(訂正)「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 5 月 28 日付適時開示「椿本興業株式会社との取引に係る決算訂正について」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 24 年 2 月 10 日付「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

以 上

(訂正前)



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所 東大
 コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西尾 佳純
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)石田 稔夫 TEL072—872—2151
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,298	△18.8	48	40.3	40	—	△66	—
23年3月期第3四半期	8,994	23.8	34	△92.3	1	△99.7	△131	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △173百万円(—%) 23年3月期第3四半期 △172百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△1 06	—
23年3月期第3四半期	△2 09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	13,496	6,460	46.7	100 82
23年3月期	12,555	6,721	52.3	104 68

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,296百万円 23年3月期 6,568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	0 00	0 00	0 00	1 00	1 00
24年3月期	0 00	0 00	0 00		
24年3月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△8.9	100	175.4	70	350.0	20	—	0 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	64,741,955株	23年3月期	64,741,955株
24年3月期3Q	2,290,778株	23年3月期	1,988,017株
24年3月期3Q	62,693,033株	23年3月期3Q	62,797,246株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては、景気や為替動向、原材料価格の変動等経営環境の先行きが不透明であることから未定とさせていただき、今後の業績等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
販売及び受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、東日本大震災後の停滞期から持ち直しの動きがみられるものの、為替相場における円高基調での推移、電力使用の抑制や、タイで発生した大規模洪水等の影響を受け、足踏み状態が続き、先行きは不透明な状況にあります。世界経済も欧州諸国の債務問題の再燃による金融の不安長期化など、全体的に不安定な状態にあります。設備投資の需要も依然として低迷し、非常に厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループでは、コンベヤ設備や立駐本体の新設受注、納入等とともに、立駐のメンテナンスは堅調に推移しましたが、受注高は51億54百万円(前年同期比35.4%減)、売上高は72億98百万円(前年同期比18.8%減)となりました。損益面につきましては、売上高は減少し、厳しい受注採算の案件もありましたが、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、前年同期に比べ改善し、営業利益は48百万円(前年同期比40.3%増)、経常利益は40百万円(前年同期は1百万円の利益)、四半期純損失は66百万円(前年同期は1億31百万円の純損失)となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

[コンベヤ関連]

コンベヤ関連では、国内製鉄所や資源関連向けコンベヤ設備、海外プラント向け設備、保守部品の受注、納入があり、受注高は16億76百万円(前年同期比62.9%減)、売上高は35億93百万円(前年同期比24.6%減)、営業利益は1億10百万円(前年同期比92.9%増)となりました。

[立体駐車装置関連]

立体駐車装置関連では、タワー式本体設備の受注、納入完成があり、安定的なメンテナンスは堅調に推移しましたが、受注高は34億78百万円(前年同期比0.5%増)、売上高は37億5百万円(前年同期比12.4%減)、営業利益は1億83百万円(前年同期比19.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前期末と比較して9億41百万円増加の134億96百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が12億38百万円減少しましたが、現金及び預金が13億59百万円、仕掛品が9億34百万円増加したことによるものです。負債は、前期末と比較して12億3百万円増加の70億36百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億46百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が4億91百万円、短期借入金2億円、前受金が9億68百万円増加したことによるものです。純資産は、前期末と比較して2億61百万円減少の64億60百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払等により利益剰余金が1億29百万円、その他有価証券評価差額金が1億33百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の経済環境は回復基調も見られるものの、その足取りは緩慢であり、先行きの不透明感による設備投資の低迷、円高基調による国際競争力の低下等、厳しい環境が継続すると予想されますが、それらの要因による業績の変動は現時点では想定されないことから、平成23年11月11日発表の当期の業績予想に変更はありません。

1株当たりの期末の配当金につきましては、現時点においては景気や為替動向等経営環境の先行きが不透明であることから、未定とさせていただきます。今後の業績動向等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

重要な子会社の異動ではありませんが、(株)テックシステムサービスと東京テックサービス(株)は、平成23年4月1日に合併し、エヌエイチサービス(株)となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,325,622	4,684,897
受取手形及び売掛金	3,864,473	2,625,607
有価証券	318,030	247,792
仕掛品	1,291,994	2,226,937
原材料及び貯蔵品	375,147	402,252
その他	373,860	496,074
貸倒引当金	△18,245	△13,408
流動資産合計	9,530,883	10,670,154
固定資産		
有形固定資産	1,380,479	1,350,011
無形固定資産		
のれん	293,450	249,432
その他	21,005	59,955
無形固定資産合計	314,455	309,388
投資その他の資産		
投資有価証券	1,012,822	873,511
その他	460,244	390,116
貸倒引当金	△143,872	△96,578
投資その他の資産合計	1,329,193	1,167,049
固定資産合計	3,024,129	2,826,449
資産合計	12,555,012	13,496,604
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,033,493	2,524,522
短期借入金	530,000	730,000
未払法人税等	155,401	8,798
前受金	782,909	1,751,240
賞与引当金	149,097	52,349
完成工事補償引当金	139,748	100,695
工事損失引当金	163,800	206,100
その他	239,607	256,622
流動負債合計	4,194,056	5,630,327
固定負債		
長期借入金	385,000	255,000
退職給付引当金	569,549	575,355
その他	684,770	575,758
固定負債合計	1,639,319	1,406,113
負債合計	5,833,376	7,036,441

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,050	1,241,045
利益剰余金	1,371,853	1,242,762
自己株式	△166,202	△187,418
株主資本合計	<u>6,297,732</u>	<u>6,147,421</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,207	74,987
土地再評価差額金	62,915	74,159
その他の包括利益累計額合計	<u>271,122</u>	<u>149,146</u>
少数株主持分	152,780	163,594
純資産合計	<u>6,721,636</u>	<u>6,460,163</u>
負債純資産合計	<u>12,555,012</u>	<u>13,496,604</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,994,198	7,298,991
売上原価	7,946,016	6,229,027
売上総利益	1,048,181	1,069,963
販売費及び一般管理費	1,013,528	1,021,359
営業利益	34,652	48,603
営業外収益		
受取利息	2,457	1,361
受取配当金	21,636	27,878
有価証券売却益	9,026	3,804
受取保険金	18,722	6,160
貸倒引当金戻入額	—	5,976
その他	10,683	11,082
営業外収益合計	62,526	56,263
営業外費用		
支払利息	36,225	30,860
支払手数料	11,232	4,660
有価証券売却損	2,752	523
投資有価証券評価損	9,790	10,879
為替差損	30,563	4,781
貸倒引当金繰入額	—	12,100
その他	5,544	115
営業外費用合計	96,108	63,921
経常利益	1,071	40,946
特別利益		
貸倒引当金戻入額	725	—
特別利益合計	725	—
特別損失		
固定資産処分損	354	128
施設利用権評価損	300	—
特別損失合計	654	128
税金等調整前四半期純利益	1,142	40,818
法人税等	112,763	92,841
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△111,621	△52,023
少数株主利益	19,567	14,313
四半期純損失(△)	△131,189	△66,337

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△111,621	△52,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,533	△133,220
土地再評価差額金	—	11,244
その他の包括利益合計	△60,533	△121,976
四半期包括利益	△172,154	△173,999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△191,722	△188,313
少数株主に係る四半期包括利益	19,567	14,313

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,764,229	4,229,969	8,994,198	—	8,994,198	—	8,994,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	764,217	—	764,217	—	764,217	△764,217	—
計	5,528,446	4,229,969	9,758,415	—	9,758,415	△764,217	8,994,198
セグメント利益	57,306	227,611	284,917	—	284,917	△250,264	34,652

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△250,264千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,593,052	3,705,938	7,298,991	—	7,298,991	—	7,298,991
セグメント間の内部売上高 又は振替高	704,120	—	704,120	—	704,120	△704,120	—
計	4,297,172	3,705,938	8,003,111	—	8,003,111	△704,120	7,298,991
セグメント利益	110,539	183,105	293,644	—	293,644	△245,040	48,603

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△245,040千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

4. 補足情報

販売及び受注の状況

(1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	3,593,052	△24.6
立体駐車装置関連	3,705,938	△12.4
合計	7,298,991	△18.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,676,081	△62.9	2,621,992	△48.7
立体駐車装置関連	3,478,677	0.5	6,187,862	△14.6
合計	5,154,758	△35.4	8,809,855	△28.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所 東大
 コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西尾 佳純
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)石田 稔夫 TEL072—872—2151
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,838	△21.2	35	36.5	53	4,849.0	△54	—
23年3月期第3四半期	8,680	26.6	26	△94.1	1	△99.7	△131	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △161百万円(—%) 23年3月期第3四半期 △172百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△0 87	—
23年3月期第3四半期	△2 09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	12,946	6,460	48.6	100 82
23年3月期	12,121	6,709	54.1	104 48

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,296百万円 23年3月期 6,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	0 00	0 00	0 00	1 00	1 00
24年3月期	0 00	0 00	0 00		
24年3月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△5.1	100	129.0	70	244.6	20	—	0 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	64,741,955株	23年3月期	64,741,955株
24年3月期3Q	2,290,778株	23年3月期	1,988,017株
24年3月期3Q	62,693,033株	23年3月期3Q	62,797,246株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては、景気や為替動向、原材料価格の変動等経営環境の先行きが不透明であることから未定とさせていただき、今後の業績等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
販売及び受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、東日本大震災後の停滞期から持ち直しの動きがみられるものの、為替相場における円高基調での推移、電力使用の抑制や、タイで発生した大規模洪水等の影響を受け、足踏み状態が続き、先行きは不透明な状況にあります。世界経済も欧州諸国の債務問題の再燃による金融の不安長期化など、全体的に不安定な状態にあります。設備投資の需要も依然として低迷し、非常に厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループでは、コンベヤ設備や立駐本体の新設受注、納入等とともに、立駐のメンテナンスは堅調に推移しましたが、受注高は44億61百万円(前年同期比40.3%減)、売上高は68億38百万円(前年同期比21.2%減)となりました。損益面につきましては、売上高は減少し、厳しい受注採算の案件もありましたが、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、前年同期に比べ改善し、営業利益は35百万円(前年同期比36.5%増)、経常利益は53百万円(前年同期比4,849.0%増)、四半期純損失は54百万円(前年同期は1億31百万円の純損失)となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

[コンベヤ関連]

コンベヤ関連では、国内製鉄所や資源関連向けコンベヤ設備、海外プラント向け設備、保守部品の受注、納入があり、受注高は9億82百万円(前年同期比75.5%減)、売上高は31億32百万円(前年同期比29.6%減)、営業利益は97百万円(前年同期比100.0%増)となりました。

[立体駐車装置関連]

立体駐車装置関連では、タワー式本体設備の受注、納入完成があり、安定的なメンテナンスは堅調に推移しましたが、受注高は34億78百万円(前年同期比0.5%増)、売上高は37億5百万円(前年同期比12.4%減)、営業利益は1億83百万円(前年同期比19.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前期末と比較して8億24百万円増加の129億46百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が12億42百万円減少しましたが、現金及び預金が13億59百万円、仕掛品が7億50百万円増加したことによるものです。負債は、前期末と比較して10億73百万円増加の64億85百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億46百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が3億23百万円、短期借入金が2億円、前受金が9億66百万円増加したことによるものです。純資産は、前期末と比較して2億49百万円減少の64億60百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払等により利益剰余金が1億16百万円、その他有価証券評価差額金が1億33百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の経済環境は回復基調も見られるものの、その足取りは緩慢であり、先行きの不透明感による設備投資の低迷、円高基調による国際競争力の低下等、厳しい環境が継続すると予想されますが、それらの要因による業績の変動は現時点では想定されないことから、平成23年11月11日発表の当期の業績予想に変更はありません。

1株当たりの期末の配当金につきましては、現時点においては景気や為替動向等経営環境の先行きが不透明であることから、未定とさせていただきます。今後の業績動向等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

重要な子会社の異動ではありませんが、(株)テックシステムサービスと東京テックサービス(株)は、平成23年4月1日に合併し、エヌエイチサービス(株)となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(不正取引及び不適切な会計処理について)

当社において、不正取引の疑いが生じたことから、社内調査委員会を設置し調査を進めて参りました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正取引及び不適切な会計処理が行われておりました。

(訂正報告書の提出について)

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,325,622	4,684,897
受取手形及び売掛金	<u>3,687,601</u>	<u>2,445,164</u>
有価証券	318,030	247,792
仕掛品	<u>873,784</u>	<u>1,624,177</u>
原材料及び貯蔵品	375,147	402,252
その他	<u>547,793</u>	<u>728,761</u>
貸倒引当金	<u>△18,245</u>	<u>△13,408</u>
流動資産合計	<u>9,109,733</u>	<u>10,119,639</u>
固定資産		
有形固定資産	1,380,479	1,350,011
無形固定資産		
のれん	293,450	249,432
その他	21,005	59,955
無形固定資産合計	<u>314,455</u>	<u>309,388</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	1,012,822	873,511
その他	460,244	390,116
貸倒引当金	<u>△155,972</u>	<u>△96,578</u>
投資その他の資産合計	<u>1,317,093</u>	<u>1,167,049</u>
固定資産合計	<u>3,012,029</u>	<u>2,826,449</u>
資産合計	<u>12,121,762</u>	<u>12,946,089</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<u>1,852,484</u>	<u>2,175,827</u>
短期借入金	530,000	730,000
未払法人税等	155,401	8,798
前受金	<u>354,036</u>	<u>1,320,530</u>
賞与引当金	149,097	52,349
完成工事補償引当金	139,748	100,695
工事損失引当金	163,800	206,100
その他	<u>428,339</u>	<u>485,511</u>
流動負債合計	<u>3,772,906</u>	<u>5,079,812</u>
固定負債		
長期借入金	385,000	255,000
退職給付引当金	569,549	575,355
その他	684,770	575,758
固定負債合計	<u>1,639,319</u>	<u>1,406,113</u>
負債合計	<u>5,412,226</u>	<u>6,485,926</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,050	1,241,045
利益剰余金	1,359,753	1,242,762
自己株式	△166,202	△187,418
株主資本合計	<u>6,285,632</u>	<u>6,147,421</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,207	74,987
土地再評価差額金	62,915	74,159
その他の包括利益累計額合計	<u>271,122</u>	<u>149,146</u>
少数株主持分	152,780	163,594
純資産合計	<u>6,709,536</u>	<u>6,460,163</u>
負債純資産合計	<u>12,121,762</u>	<u>12,946,089</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,680,248	6,838,481
売上原価	7,640,546	5,781,387
売上総利益	1,039,701	1,057,387
販売費及び一般管理費	1,013,528	1,021,359
営業利益	26,172	35,733
営業外収益		
受取利息	2,457	1,361
受取配当金	21,636	27,878
有価証券売却益	9,026	3,804
受取保険金	18,722	6,160
貸倒引当金戻入額	—	5,976
受取事務手数料	8,480	12,870
その他	10,683	11,082
営業外収益合計	71,007	69,133
営業外費用		
支払利息	36,225	30,860
支払手数料	11,232	4,660
有価証券売却損	2,752	523
投資有価証券評価損	9,790	10,879
為替差損	30,563	4,781
貸倒引当金繰入額	—	—
その他	5,544	115
営業外費用合計	96,108	51,821
経常利益	1,071	53,046
特別利益		
貸倒引当金戻入額	725	—
特別利益合計	725	—
特別損失		
固定資産処分損	354	128
施設利用権評価損	300	—
特別損失合計	654	128
税金等調整前四半期純利益	1,142	52,918
法人税等	112,763	92,841
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△111,621	△39,923
少数株主利益	19,567	14,313
四半期純損失(△)	△131,189	△54,237

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△111,621	△39,923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,533	△133,220
土地再評価差額金	—	11,244
その他の包括利益合計	△60,533	△121,976
四半期包括利益	△172,154	△161,899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△191,722	△176,213
少数株主に係る四半期包括利益	19,567	14,313

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,450,279	4,229,969	8,680,248	—	8,680,248	—	8,680,248
セグメント間の内部売上高 又は振替高	764,217	—	764,217	—	764,217	△764,217	—
計	5,214,496	4,229,969	9,444,465	—	9,444,465	△764,217	8,680,248
セグメント利益	48,825	227,611	276,437	—	276,437	△250,264	26,172

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△250,264千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,132,542	3,705,938	6,838,481	—	6,838,481	—	6,838,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	704,120	—	704,120	—	704,120	△704,120	—
計	3,836,662	3,705,938	7,542,601	—	7,542,601	△704,120	6,838,481
セグメント利益	97,669	183,105	280,774	—	280,774	△245,040	35,733

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△245,040千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

4. 補足情報

販売及び受注の状況

(1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	3,132,542	△29.6
立体駐車装置関連	3,705,938	△12.4
合計	6,838,481	△21.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	982,691	△75.5	1,915,712	△57.7
立体駐車装置関連	3,478,677	0.5	6,187,862	△14.6
合計	4,461,368	△40.3	8,103,575	△31.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。